

焚き火の匂い、ご飯の匂い、火の暖かさに癒される——

かまど塾 (恵那市坂折棚田) 参加者募集



火を使うことを
山には薪炭という資源があることを
土を生かす術を
思い出し
おいしい棚田のお米を炊いて
みんなで味わいませんか。

- 恵那市坂折棚田「なごみの家」にかまど（くど）を作ります。東濃地域でいくつもかまどを作ってきたプロに作り方を習います。作ったかまどは今後地元の活動に使われます。
- 1月の「炭焼き」の際、たきものづくりも行いましたのでそれを用いて2日にご飯を炊きます。
- えな山村塾の講座の一つです。

2008年3月1日（土）2日（日）9時半～
坂折棚田広場集合
講師／安保宗さん

●主催／山里文化研究所 ●協力／坂折棚田保存会

●定員10名 先着順 ●参加費 2000円（昼食付き、保険代）

●応募のしかた

【記載事項】住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、連絡先電話（できるだけ携帯）、所属、メールアドレス（ある人のみ）

【方法】電子メール、ファクス、ハガキ。【締め切り】2月27日

●申し込み先・お問い合わせ先

山里文化研究所 <http://www.yamazato4.com/>

〒509-9131 岐阜県中津川市千旦林1522-125-メゾンオザワ102

Tel 080-5129-6016（午前10時～午後9時） Fax (0573) 68-6016

Eメール：yamazatobunka@feel.ocn.ne.jp

※当事業は、林野庁補助事業「平成19年度山村塾事業」の助成を受けています。

※えな山村塾 <http://www.ena-sansonjuku.net/> もご覧ください。